

今年9月、大学発バイオベンチャーの(株)イーベック(札幌市)が、独製薬大手ベーリンガーインゲルハイムとライセンス契約を締結しました。前払い金及び開発ステージに応じたマイルストーンペイメントが5,500万ユーロ(88億円：当時為替レート)に及ぶとともに、製薬後は販売実績に応じたロイヤリティを得るという大型契約です。

成長するバイオ企業では、知財(技術やアイデア)を武器にした独創的製品開発やビジネスモデルの創造を行っている事例が多数存在します。

そこで、イノベーションの源泉である大学知財を活用したバイオ企業の成長戦略を考えるとともに、道内大学の有望技術シーズをご紹介します、その有効活用策を解説する「バイオ知財セミナー」を開催します。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。



基調講演

土井 尚人氏

北海道バイオ産業クラスター・フォーラム
クラスターマネージャー
(株)ヒューマン・キャピタル・マネジメント
(株)イーベック 代表取締役社長

バイオ知財セミナー

大学の技術シーズで独創的ビジネスを創造

日時

平成20年12月11日(日) 開場▶13:30
14:00~18:45

会場

京王プラザホテル札幌 3F「扇の間」

札幌市中央区北5条西7丁目 TEL:011-271-0111
<http://www.keioplaza-sapporo.co.jp>

対象者

バイオ企業、大学、金融機関、産業・技術支援機関、行政機関関係者^{など}

申込み方法

参加希望者は、「企業等名、役職、氏名、電話番号、Eメールアドレス、参加希望プログラム(セミナー、交流会)」を明記の上、12月8日(月)までに、以下の「参加申込先」まで、Eメール又はFAXにてお申し込みください。FAX様式は以下のWEBサイトに掲載しています。

主催

経済産業省北海道経済産業局、財団法人北海道科学技術総合振興センター、北海道バイオ産業クラスター・フォーラム

共催

北大R&Bパーク推進協議会

協力

北海道知的財産戦略本部、有限責任中間法人北海道バイオ工業会

定員
100名

参加費
セミナー
無料

交流会
2,000円

北海道経済産業局 WEB サイトにも掲載

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokio/biochizai>

【参加申込先】 (社)発明協会北海道支部
TEL:011-747-7481 FAX:011-747-8253 E-mail:jiii-hkd@basil.ocn.ne.jp

【お問い合わせ先】 (財)北海道科学技術総合振興センター 研究開発部
TEL:011-708-6392 FAX:011-747-1911 E-mail:mkudo@noastec.jp

14:00 - 14:05 **主催者挨拶**14:05 - 15:00 **基調講演****「大学知財の活用戦略 成功の秘訣」**北海道バイオ産業クラスター・フォーラム
クラスターマネージャー**土井 尚人氏** (株)ヒューマン・キャピタル・マネジメント代表取締役社長
(株)イーベック代表取締役社長

.....

独自の技術やビジネスモデルの源泉である大学知財(技術やアイデア)の活用策、それを基にしたバイオ企業の成長戦略につき、様々な事例やその成功・失敗のポイントをインキュベーションの現場からご紹介します。

15:10 - 17:00 **大学のバイオ技術シーズ紹介**

独自のバイオ製品の開発などに繋がる道内大学の有望技術シーズをプレゼンテーション。シーズの特徴やバイオ企業の有効活用策などを解説します。

【コーディネーター】 北海道バイオ産業クラスター・フォーラム クラスターマネージャー
西村 訓弘氏 (三重大学大学院医学系研究科 教授)

● 15:15 - 15:35

「ヒト介入試験による食品素材の機能評価」

安全性かつ機能性に優れた食品の開発には、人を対象とする臨床試験による裏付けが重要。本プレゼンでは、北海道の食素材を活かした機能性食品開発のための臨床試験システムについてご紹介します。

北海道情報大学 医療情報学科 教授
西平 順氏

● 15:35 - 15:55

「上皮性抗菌ペプチドを活用したオーラルケア用品の開発」

上皮性抗菌ペプチドは、皮膚や口腔粘膜上皮で、初期の感染防御に重要な役割を担っている。本プレゼンでは、上皮性抗菌ペプチドを活用したオーラルケア用品の開発についてご紹介します。

北海道医療大学 個体差医療科学センター 教授
安彦 善裕氏

● 15:55 - 16:15

「生体内の微量糖鎖分析による病理診断技術」

糖鎖だけを特異的に捕捉することができる技術「Glycoblotting法」を基盤に開発された世界初の糖鎖自動前処理装置「Sweet Blot」による疾患糖鎖マーカーの探索についてご紹介します。

北海道大学 大学院先端生命科学研究院 特任助教
古川 潤一氏

● 16:15 - 16:35

「北海道産海藻に含まれる有用成分について」

北海道海洋環境と海藻の特徴を概説。海藻の特徴的な成分(多糖類・ポリフェノール類)に関する研究や酵素阻害活性成分についてご紹介します。

北海道大学 大学院水産科学研究院 准教授
栗原 秀幸氏

● 16:35 - 16:55

「老化皮膚の若返り治療剤」

老化皮膚に対して、増殖因子を皮膚に直接注入する方法を開発。この手法は皮膚の弾力(ハリ)を改善、若返らせるものであり、従来の手法の限界を超えた画期的な効果が期待できます。

札幌医科大学 臨床医学部門 准教授
小野 一郎氏17:15 - 18:45 **交流会 2F「ローズルーム」 会費:2,000円**

出演者、参加者による立食交流会。情報交換や知財・技術のマッチングを行うコーナー。参加者のプレゼンテーションの場も設けます。

この機会を活かして、アライアンスやライセンスに繋げませんか。